

『専攻別3つのポリシー』
〈学位授与方針〉〈教育課程の編成・実施方針〉〈学生の受け入れ方針〉

1. 人文学専攻 博士後期課程の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

（2022年度以前入学者用）

人文学専攻では、「英語・英文学」「日本語・日本文学」「哲学・美学」のいずれかの研究領域において専門的な研究を深めるとともに、三つの領域にまたがる学際的な知見を取り入れることによって、修了時に、次のような能力と資質を有する人材を養成します。

1. 言語・文学・思想・芸術など、さまざまな地域や時代において人間がこれまでに創り出し、培ってきたあらゆる文化や社会の諸相に関する深い関心。また、それらを生みだした人間の本質に対する深い理解と高い学識。
2. 研究倫理を強く持ちつつ、各専門領域における学問研究を追究するとともに、当該領域におけるこれまでの枠組みや方法論・問題意識にとらわれることなく、自らの課題を発見し、その課題の解決に向けて、独創的な発想と的確な手法に基づき、主体的に研究を遂行していく能力。
3. グローバル化する社会の一員として、国内のみならず国際社会においても、高度に専門的な業務に従事し、身につけた深い見識と広い視野、最新の学識をもって、その携わる分野の発展に貢献するために必要とされる能力。
4. 研究者や教育者などとして、専門的な研究とともに学際的な研究によって身につけた広範な教養と対話の力に基づき、多様性を認め、関わる他者と理解し合い、協働することによって人間の文化・社会の発展に大いに寄与する能力。

『専攻別3つのポリシー』
〈学位授与方針〉〈教育課程の編成・実施方針〉〈学生の受け入れ方針〉

2. 人文学専攻 博士後期課程の教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

（2022年度以前入学者用）

人文学専攻では、ディプロマ・ポリシーに基づいて、各領域での高度な専門知識ならびに学際的な教養を身につけ、研究成果として学術的な価値のある独創的な博士論文を作成するために、次のような方針で教育課程を編成し、実施しています。

1. 「英語・英文学」「日本語・日本文学」「哲学・美学」の各研究領域において、それぞれの領域における専門的な知識を深めるためのカリキュラムを編成し、充実したコースワーク科目（講義科目）を設置する。
2. 専門領域の枠組みにとらわれず、幅広い学際的な知識を獲得し、研究を行うために、三領域に共通するコースワーク科目として「人文学特論」を設置する。また相互の専門科目の履修を認める。
3. 高度に専門的、独創的な博士論文を作成するために、十分な訓練が受けられるリサーチワーク科目（演習科目）を設置する。また、各領域において複数指導体制を実施する。
4. 上記2と3に加えて、さらに多面的で柔軟な視座を獲得して博士論文の完成度を高め、また他領域の研究者への発信力を鍛えるために、三領域で合同して運営するリサーチワーク科目として「人文学共同演習」を設置する。
5. 上記4の「人文学共同演習」の一環として、現代の社会における研究のあり方や貢献について学ぶ機会を提供するために、さまざまな分野で活躍している研究者（本専攻の修了者を含む）を招き、講演を実施する。

『専攻別3つのポリシー』
〈学位授与方針〉〈教育課程の編成・実施方針〉〈学生の受け入れ方針〉

3. 人文学専攻 博士後期課程の学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

（2022年度以前入学者用）

人文学専攻では、カリキュラム・ポリシーに基づき設置された各種授業科目を受講し、ディプロマ・ポリシーに示されている学識や諸能力を身につけ、研究を遂行して博士論文を作成するために必要とされる知識や学力が備わっていることを入学者に求め、受入れにあたって、口述試験を実施し、以下のことを確認します。

1. 言語・文学・思想・芸術など人間が創り出してきたあらゆる文化、社会の諸相について、また人間の本質について知的な探究心を持ち、人文系の学問研究に必要な専門的な知識および論理的な思考力を有すること。
2. 従来の発想にとらわれない独創的で明確な研究課題を持ち、博士論文を作成するにあたって主体的に遂行可能な研究計画の見通しを立てられること。
3. 学際的な研究を要する授業に参加し、自らの研究成果を分かりやすく発信する力や、他領域の研究者の話を受け止め、理解する力を有していること。
4. 本専攻を修了したのち、研究者や教育者などとして自立したさい、本専攻で身につけた高い学識や諸能力を、社会に積極的に還元し、社会の発展に寄与することを目指していること。
5. なお、哲学・美学研究領域においては、研究を遂行するにあたって必要とされる高度な外国語の運用能力を身につけていることを確認するため、外国語試験（英語・ドイツ語・フランス語のうち、いずれか一つを選択）を実施します。

『専攻別3つのポリシー』
〈学位授与方針〉〈教育課程の編成・実施方針〉〈学生の受け入れ方針〉

1. 人文学専攻 博士後期課程の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

（2023年度以降入学者用）

人文学専攻では、「英語・英文学」「日本語・日本文学」「哲学・美学」「史学」のいずれかの研究領域において専門的な研究を深めるとともに、四つの領域にまたがる学際的な知見を取り入れることによって、修了時に、次のような能力と資質を有する人材を養成します。

1. 言語・文学・思想・芸術・歴史など、さまざまな地域や時代において人間がこれまでに 創り出し、培ってきたあらゆる文化や社会の諸相に関する深い関心。また、それらを生みだした人間の本質に対する深い理解と高い学識。
2. 研究倫理を強く持ちつつ、各専門領域における学問研究を追究するとともに、当該領域におけるこれまでの枠組みや方法論・問題意識にとらわれることなく、自らの課題を発見し、その課題の解決に向けて、独創的な発想と的確な手法に基づき、主体的に研究を遂行していく能力。
3. グローバル化する社会の一員として、国内のみならず国際社会においても、高度に専門的な業務に従事し、身につけた深い見識と広い視野、最新の学識をもって、その携わる分野 の発展に貢献するために必要とされる能力。
4. 研究者や教育者などとして、専門的な研究とともに学際的な研究によって身につけた広範な教養と対話の力に基づき、多様性を認め、関わる他者と理解し合い、協働することによって人間の文化・社会の発展に大いに寄与する能力。

『専攻別3つのポリシー』
〈学位授与方針〉〈教育課程の編成・実施方針〉〈学生の受け入れ方針〉

2. 人文学専攻 博士後期課程の教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

（2023年度以降入学者用）

人文学専攻では、ディプロマ・ポリシーに基づいて、各領域での高度な専門知識ならびに学際的な教養を身につけ、研究成果として学術的な価値のある独創的な博士論文を作成するために、次のような方針で教育課程を編成し、実施しています。

1. 「英語・英文学」「日本語・日本文学」「哲学・美学」「史学」の各研究領域において、それぞれの領域における専門的な知識を深めるためのカリキュラムを編成し、充実したコースワーク科目（講義科目）を設置する。
2. 専門領域の枠組みにとらわれず、幅広い学際的な知識を獲得し、研究を行うために、四領域に共通するコースワーク科目として「人文学特論」を設置する。また相互の専門科目の履修を認める。
3. 高度に専門的、独創的な博士論文を作成するために、十分な訓練が受けられるリサーチワーク科目（演習科目）を設置する。また、各領域において複数指導体制を実施する。
4. 上記2と3に加えて、さらに多面的で柔軟な視座を獲得して博士論文の完成度を高め、また他領域の研究者への発信力を鍛えるために、四領域で合同して運営するリサーチワーク科目として「人文学共同演習」を設置する。
5. 上記4の「人文学共同演習」の一環として、現代の社会における研究のあり方や貢献について学ぶ機会を提供するために、さまざまな分野で活躍している研究者（本専攻の修了者を含む）を招き、講演を実施する。

『専攻別3つのポリシー』
〈学位授与方針〉〈教育課程の編成・実施方針〉〈学生の受け入れ方針〉

3. 人文学専攻 博士後期課程の学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

（2023年度以降入学用）

人文学専攻では、カリキュラム・ポリシーに基づき設置された各種授業科目を受講し、ディプロマ・ポリシーに示されている学識や諸能力を身につけ、研究を遂行して博士論文を作成するために必要とされる知識や学力が備わっていることを入学者に求め、受入れにあたって、口述試験を実施し、以下のことを確認します。

1. 言語・文学・思想・芸術・歴史など人間が創り出してきたあらゆる文化、社会の諸相について、また人間の本質について知的な探究心を持ち、人文系の学問研究に必要な専門的な知識および論理的な思考力を有すること。
2. 従来 of 発想にとらわれない独創的で明確な研究課題を持ち、博士論文を作成するにあたって主体的に遂行可能な研究計画の見通しを立てられること。
3. 学際的な研究を要する授業に参加し、自らの研究成果を分かりやすく発信する力や、他領域の研究者の話を受け止め、理解する力を有していること。
4. 本専攻を修了したのち、研究者や教育者などとして自立したさい、本専攻で身につけた高い学識や諸能力を、社会に積極的に還元し、社会の発展に寄与することを目指すこと。
5. なお、哲学・美学研究領域においては、研究を遂行するにあたって必要とされる高度な 外国語の運用能力を身につけていることを確認するため、外国語試験（英語・ドイツ語・フランス語のうち、いずれか一つを選択）を実施する。